



平成 29 年 8 月 8 日
市民局防災・危機管理部

『備蓄促進ウイーク』の創設について

福岡市では、平成 28 年熊本地震の被災地支援で得た知見や経験を、福岡市の防災減災対策に活かしていくため、「福岡市地域防災計画」の見直しを進めています。

熊本地震では、交通の寸断等により国等から支援物資が届くまでに3日間の日時を要しました。そのため大規模災害に備え、公的備蓄を拡充するとともに、家庭や企業においても、必要な物資を備蓄することが重要との認識から、平成 29 年 6 月の地域防災計画改訂において、9 月 1 日の「防災の日」から 9 月 7 日までの一週間を「備蓄促進ウイーク」と定め、家庭や企業内での備蓄をはじめ、市民のみなさんに防災意識を高めていただくための取組みを行ってまいります。

1. 備蓄促進ウイークについて

(1) 期 間

毎年 9 月 1 日～9 月 7 日

(2) 市民・企業に取り組んでいただきたいこと

【市 民】食糧や飲料水、生活物資（※）を3日分以上備蓄

※高齢者や障がい者、乳幼児など特に配慮が必要な人がいる場合は、紙おむつ、粉ミルク、アレルギー対応食品、普段から服用している薬 など

【企 業】災害時に従業員等が事業所内で避難することが出来るよう、食糧や飲料水、生活物資を3日分以上備蓄

(3) 市の取組み

- ◆ 市政だより、市ホームページ等での周知
- ◆ 「防災キャンプ IN 舞鶴公園」(防災イベント) や、「備蓄促進キャンペーン」の実施

2. 備蓄促進ウイーク期間中のイベントについて

(1) 防災キャンプ IN 舞鶴公園

【日 時】平成 29 年 9 月 3 日 (日) 10:00 開場・開始, 17:00 終了

【会 場】舞鶴公園西広場 特設会場 (福岡市中央区城内)

【そ の 他】小雨決行

【イベントテーマ】

- ◆ 野外生活の知識や経験を防災に活かす
- ◆ 遊びの中で防災を考える

【主要イベント】

- ・テントの設営や火おこしなど、災害時にも役立つ屋外生活の体験
- ・日常生活でも役立つ防災グッズや食品の展示・販売
- ・キャンピングカー、災害用トイレ等の展示
- ・防災に関する各種ワークショップの開催 等

イメージ画像



【関連イベント】

- ・消防自動車（はしご車）、自衛隊の特殊車両の展示
- ・特設ステージでの各種パフォーマンス（歌唱、ダンス、和太鼓等）
- ・各種飲食販売 等

【その他】

- ・来場者が会場内にテントを設営して、休憩できるフリースペースを設けます。



【「防災キャンプ IN 舞鶴公園」会場周辺図】

(2) 備蓄促進キャンペーン

「備蓄促進ウィーク」の期間中、本ウィーク創設の趣旨に賛同いただいた企業の店舗においても、防災グッズの展示・販売コーナーを開設していただくことになっています。

※企業・店舗名などについては詳細が定まり次第、別途お知らせいたします。

【問い合わせ先】

市民局防災・危機管理課

担当：大峰，小田

電話：092-711-4964，内線 1786